第29回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年3月22日 18時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配付資料

第29回宮城県災害対策本部会議資料

- 4 議事要旨
 - ○今野総務部長
 - ・現在,変更なし
 - ○佐藤企画部長
 - ・資料に基づき、交通関係等の説明、その後他県からの支援物資の内容の説明。
 - ○村井災害対策本部長
 - ・他県からの支援物資について、食料品がかなり多いということなので、そのへんをうまく調整し、早めに対応をお願いする。
 - ○岡部保健福祉部長
 - ・保健師派遣が新たに増え、現在3名が石巻の方で活動中。その他、市町村別に 仮設住宅の説明会あり。
 - ○橋本土木部長
 - ・被害件数約786カ所、被害額約3、219億円。

○竹内警察本部長

- ・遺体安置の総数 5,607体(100増)
- ・県警のホームページにて身元不明者1,377名(内訳2,320人うち943人身元確認済)
- ・その他、紛らわしい情報に気をつけてほしい。 (ツイッターなどで嘘の情報が流れているため) 盗難事件がかなり発生している。例として、気仙沼信用金庫松岩支店で今日の午前中、倒壊した建物の金庫から現金が盗まれる。

○東北電力(株)

・停電13万8,673戸,停電率約10%だったが,21日17時00分現在,13万8,600戸弱くらいで,徐々に減ってきている。

○仙台市ガス局

- ・ガス供給区域を155ブロックに分けており、供給再開予定地区は次の通り。 3月23日→仙台オープン病院、市立病院。
 - 3月24日→医療センター, 労災病院, 中央卸売市場, 泉区住吉台2丁目, 住吉台東など。再開復旧率3月21日現在約65.3%。

○村井災害対策本部長

- ・午後から仙台市内、仙台港にある石油精製所、塩釜の製油所などを視察した。港はかなり厳しい状況であり、石油精製所については再開に時間がかかる。今後、塩釜の製油所を中心に油の提供をしていく方針。
- ・明日からこの会議は一日一回とする。朝10時00分一回のみ。夕方はなし。 次回は3月23日10時00分に開催する。